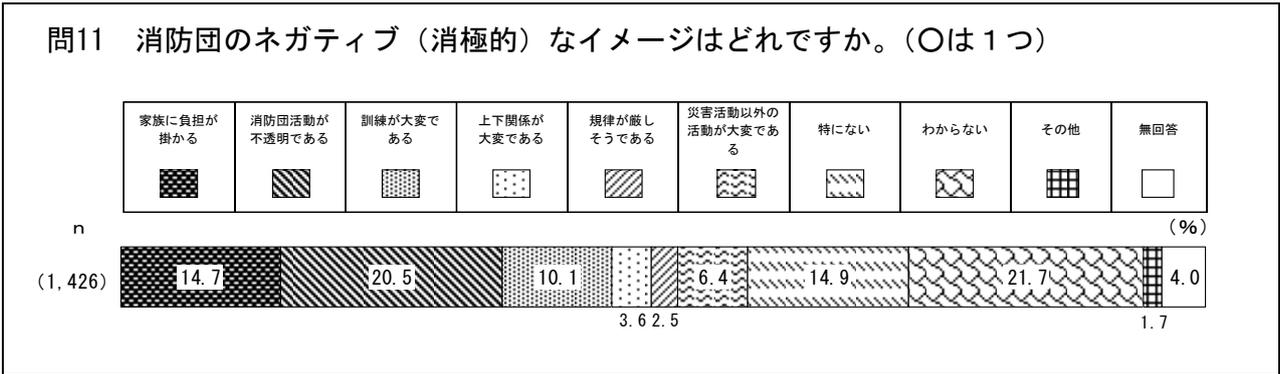


(3) 消防団のネガティブ（消極的）とイメージするもの



消防団のネガティブ（消極的）なイメージをたずねたところ、「わからない」（21.7%）が2割を超えて最も高く、次いで、「消防団活動が不透明である」（20.5%）、「特になし」（14.9%）、「家族に負担が掛かる」（14.7%）、「訓練が大変である」（10.1%）、「上下関係が大変である」（3.6%）、「規律が厳しそうである」（2.5%）と続いている。

<性別・性／年齢別・区別結果>

性別でみると、「消防団活動が不透明である」は女性が男性より4.5ポイント高くなっている。

性／年齢別でみると、「家族に負担が掛かる」は男性30～39歳が最も高く、3割半ばと高くなっている。「わからない」は女性70歳以上が最も高く、3割近くとなっている。「特にない」は男性30歳未満が最も高く、2割を超えている。

区別でみると、「上下関係が大変である」、「規律が厳しそうである」及び「災害活動以外の活動が大変である」は全ての区で1割に満たない。

